

# 新生 阿品台コミュニティ

今年4月、阿品台コミュニティが新体制となりました。昨年度より組織編制の委員長を務められた関口禮伸副会長に現状の問題点と将来展望をお聞きしました。

## コミュニティ組織の問題点と将来展望

いつのころだろうか、コミュニティに少なからず変わったのは、記憶を呼び戻すにはもはや困難なほど年月が過ぎ去ったようです。

インターネットで調べてみると次のように書かれています。「1983年6月12日阿品地区コミュニティから、阿品台地区コミュニティをすすめる会として独立発足しました」と、書かれています。その間、多くの諸先輩方のご努力により阿品台地区新興住宅団地として、地域コミュニティ活性化の役割を担ってこられた事に心より敬意を表したいと思います。現在は「阿品台コミュニティ」と名称も変わり内部組織も昨年の総会で一部改革を認められ、新たなスタートを致しました。いわば、これからの地域コミュニティは高齢化社会に適合した取組みを果たして行く必要があるものと考えています。そこで過去、現在、未来へと引き継がれたこの組織の現状の問題点を見直し、今後の理想とするコミュニティのあり方を考えて見たいと思います。

### 現状の問題点

- ①地域活動を支える新しいリーダーの確保
- ②地域コミュニティに対する希薄化
- ③地域の各種団体と連携した総合力不足

大きく三つの問題を取り上げましたが、コミュニティの「機能」と「基盤」の面から考察すると、「機能」面では阿品台地域の課題・問題点が共有され課題解決のためにコミュニティとして行動を起こす機能が問われています。次に「基盤」面ではコミュニティがその機能を維持・促進するための組織・枠組・制度・場づくり等の環境を整えている事が不可欠であります。

これらの機能と基盤が噛むことでコミュニティの充実強化が計れるものと推察します。

本年度は基盤強化のため、全町内会及び阿品台地区公衆衛生推進協議会を「町連部・公衛部」と云う形でコミュニティ組織の枠組みに入って頂き、地域の問題点等共有化する事で連帯感を強め、問題解決を計って行く考えで進めて来ました。一方安心安全な街づくりに欠かせない防犯・防災についても、コミュニティ組織への取込を計るべく努力を致しましたが、残念ながら地域安全協議会の組織の透明化を先行すべきと云う事で時期早々と判断し、来年以降に持ち越されましたが、これらも現在着実に整備され、コミュニティへの参画を大いに期待するところです。これらの全ては地域コミュニティを核とした防犯・防災・環境の役割を担い自助・共助の活動の場として活躍して頂きたいと思っております。

いよいよ高齢化社会が顕著な今日各地区の老人会の組織も包含し、福祉部と一体となって、阿品台地域を支えて行く共同体に発展する事を願ってやみません。阿品台コミュニティは、地域住民の為の組織です。その理念を持って活動して頂けるボランティアの活動家が増えます様、心より願っている今日この頃です。

阿品台コミュニティ副会長 関口禮伸





## 挨拶 阿品台コミュニティ会長 山本 治喜

8月7日（土）阿品台東小学校で阿品台納涼盆踊り大会が実施されました。第31回大会です。沢山の皆様にご参加頂き、夜の8時打上げ花火で盛り上げ、盆踊りコンテスト、お楽しみ抽選会で締めくくりました。「阿品台音頭」「ホームラン音頭」「大広島音頭」に「炭鋸節」「若い町だよ廿日市」で子供から大人迄楽しんで頂きました。更に夜店を町内などで出店頂き盛会にしかも無事に終了しました。

翌日8日には中、小学校の会場後始末、清掃等に各町内から多くの皆様のご協力を頂きました。

反省会でも沢山の建設的なご意見を頂きました。企画振興等主催の皆様のご苦勞の賜で

あり、心から深謝申し上げます。

私共が阿品台にこの街を作り育てて来たわけですが、本当に住み良い街になりご同慶の至りであります。この間、様々な事がありました。JR阿品駅の設置は昭和の最後の贈り物でしょうか。丁度今年が21周年に当たります。8月10日阿品駅に一鉢の花が飾られましたがお気付きでしたでしょうか。

昨年から阿品台の各種団体のコミュニティ組織への参画が始まり、更に発展していくものと確信しております。お互い歳はとりますが、若い人達に次々と申しつぎ、互いに力を合わせて更に住み良い街づくりに頑張りたいところから祈念して挨拶と致します。

## 平成21年 阿品台コミュニティ会計決算書

収 入

(単位・円)

科 目	決算額	説 明
前年度繰越金	746,047	
補 助 金	2,215,000	地域提案型協働事業助成金 1,180,000 廿日市市敬老事業補助金 1,035,000
会 費	2,603,200	会 費 @150×3,254世帯 488,100 夏祭り @650×3,254世帯 2,115,100
雑 収 入	1,148,457	寄付金・夏祭り広告料・預金利息他
収 入 合 計	6,712,704	

支 出

(単位・円)

科 目	決算額	説 明
地域活動助成費	180,000	公衆衛生推進協議会助成他
広報部活動費	112,000	広報誌「ふれあい」47・48号発行
文化部活動費	329,695	サマーコンサート・フレッシュ音楽祭他
福祉部活動費	344,480	グラウンドゴルフ大会・ふれあい昼食会他
体育部活動費	119,106	スポーツ大会
青少年部活動費	53,274	小学生サッカー大会・楽しくクッキング他
婦人部活動費	191,567	日帰り研修旅行・料理講習会他
敬老会事業費	1,073,273	阿品台敬老会
夏祭り大会事業費	3,088,413	夏祭り納涼盆踊り大会
事 務 費	182,676	コピー・郵便料他
予 備 費	0	
支 出 合 計	5,674,574	

収入合計 6,712,704 - 支出合計 5,674,574 = 1,038,130 …… 次年度へ繰越



# データでみる廿日市市 **生活環境ランキング (2)**

今回は、「廿日市市」の行財政と産業についてのデータを調査し、他都市と比較してどんな位置にあるかを知ってもらうため、全国都市（広島県）ランキングで表示してみました。

項目	最新データ			備考
	データ	全国順位	広島順位	
<b>2.行財政</b>				
経常収支比率	99.3 (99.3) %	729位 / 806	13位 / 14	1位は豊田市の59.3%
歳入額	41,402,497 (39,036,165) 千円	266位 / 806	7位 / 14	1位は大阪市の1兆5,551億円
一人当たり歳入額	348 (332) 千円	571位 / 806	14位 / 14	1位は千代田区の1,041千円
歳入額	40,554,722 (38,566,757) 千円	544位 / 806	8位 / 14	1位は歌志内市の45.5億円
一人当たり歳出額	341 (328) 千円	268位 / 806	1位 / 14	1位は佐倉市の210千円
地方税	… (16,807,479) 千円	248位 / 806	5位 / 14	1位は横浜市の7,294.6億円
一人当たり地方税	… (143) 千円	333位 / 806	8位 / 14	1位は港区の355千円
地方債	… (573.8) 億円	650位 / 806	7位 / 14	1位は中央区の54.0億円
一人当たり地方債	… (488) 千円	554位 / 806	3位 / 14	1位は江戸川区の29千円
財政力指数	0.726 (0.75)	315位 / 806	8位 / 23	1位は豊田市の1.85
実質公債費比率	… / (13.7) %	430位 / 806	7位 / 14	1位は江戸川区の-0.5%
地方交付税依存度	… / (19.0) %	381位 / 738	5位 / 14	1位は武蔵野市の0%
市職員総数	… / (996) 人	203位 / 806	6位 / 14	1位は大阪市の26,206人
人口1000人当たりの職員数	8.85 / (8.46) 人	279位 / 806	8位 / 14	1位は歌志内市の25.4人
ラスパレス指数	… / (95.1)	153位 / 806	3位 / 14	1位は夕張市で68.87%
一般行政職員平均給料	394,007 (355,591) 円	661位 / 806	11位 / 14	1位 (最低) は夕張市で236,910円
市長給料 (月額)	… (828,000) 円	326位 / 806	7位 / 14	1位 (最低) は夕張市で259,000円
議員一人当たりの住民数	3,709 (—) 人	—		
議員一人当たりの年間経費	7,620 (—) 千円	—		
<b>3.産業</b>				
農産物出荷額	18.2 (18.2) 億円	600位 / 806	13位 / 23	1位は田原市で724.4億円
工業製品出荷額	1576.5 (1745.9) 億円	375位 / 806	9位 / 23	1位は豊田市の13兆530億円
小売卸売業商品販売額	2,503.8 (2,503.8) 億円	223位 / 806	6位 / 14	1位は大阪市の47兆3,000億円
…次号の「データでみる廿日市市」(生活環境ランキング(3))に続く…				

各種データの出典は、廿日市市役所、生活ガイド（SBIライフリビング社）、都市データパック（東洋経済新報社）による。（尚、上表の「データ」項目中の数値は、廿日市市役所ご提出の最新データ（平成20年）を示します。また、同項目中の（ ）内の数値と全国・広島順位の値は生活ガイドの最新データを示します。）

## 色のお話 **勝負のときには「赤」を効かせて**



赤・青・黄・緑…色にはそれぞれに特性があることをご存知でしょうか？

たとえば力強さ、エネルギッシュなイメージがある「赤」。この色は、生命に刺激を与え回復させるパワーがあるとされています。血行を促進し、アドレナリンを分泌させるので、赤い服を着ると暖かく感じたり、気持ちが元気になったりします。数年前に「赤い下着」が流行しましたが、その原理はコレだったのです。

相手に自分の強さや自信、リーダーシップを感じさせたいときには、赤いものを身につけると良いでしょう。仕事で相手に自分を印象づけたいとき、何かを発表するとき、愛の告白をするとき…など、こ一番の勝負時には、赤色パワーを活用しましょう。

赤のネクタイやスカーフ、アクセサリなど、さりげない赤のオシャレがおすすめです。（M.T）



# 阿品台 ウォーキング & 宝探し

猛暑日が続いた今年の夏。残暑のまだまだ厳しかった9月5日（日）の午前9時より体育部・青少年部主催の「第1回阿品台ウォーキング&宝探し」が行われました。

コース説明・準備体操を終え、阿品台東小学校をそれぞれのコースに分かれて出発。途中給水所も設けられ、阿品公園見晴台を目指しました。

子ども達はウォーキングの後、疲れも見せず、阿品公園内に隠された色紙を見つけ出す宝探しを楽しみ、「あった、あった」と歓声をあげながら公園内を駆け回っていました。色紙を文具・お菓子等と交換してもらい帰途につきました。

## \*植村邦彦体育部長コメント\*

朝から30度を超える暑さの中、3歳から8?歳のパワー溢れる113名（スタッフ19名含む）の老若男女にご参加いただき、無事催すことができました。盛り上げてくれた子どもたち、暑いなか完歩いただいた健脚の大人たち、そして、影となって運営をお手伝いいただいたスタッフの皆さん本当にありがとうございました。



## チャレンジコース<約4.2Km>

阿品台東小学校→阿品台東橋→阿品台西橋→  
3・2丁目外周→阿品台東橋→阿品台中央橋→  
廿日市西高等学校前→阿品公園見晴台

●参加者 大人17名



## 初級コース<約2km>

阿品台東小学校→阿品台東橋→阿品台西橋→  
阿品台緑地入口→四丁目集会所→阿品公園見晴台

●参加者 大人12名  
保護者 30名  
子ども 35名 中学生 1名  
小学生 23名  
幼児 11名



## ★効果的なウォーキング・フォーム★

